

平成29年度 小矢部市議会 議会報告会 報告書

開催年月日	平成29年6月24日(土)			会場名	津沢コミュニティプラザ 会議室1・会議室2	
開始時刻	午後6時30分			終了時刻	午後8時02分	
参加者数	男	31人	女	8人	合計	39人
出席議員	沼田 信良		石田 義弘		中田 正樹	
	加藤 幸雄		山室 秀隆		中野 留美子	
司会進行	中田 正樹			記録	議会事務局	

議会報告会での意見交換(概要)

意見等の要旨	議員回答の要旨
<p>・上下水道の整備について【事前提出あり】 小矢部市下水道基本計画見直しについての地区説明会を実施されたが、住民の理解が得られず苦慮している。計画の見直しが行われたことにより、市当局から示された下水道を整備するかしないかの線引きを決める基準により、地区で2軒、上水道と下水道の同時着工がされない事になった。地区の特殊性などを考慮し柔軟に対応して欲しい。</p>	<p>この件について、市当局への確認を行っています。当初は当該地区の全世帯が上下水道ともに整備すると説明を行っていたが、その後、国が推進している10年概成の方針が示され、市内の未整備地区(全体の1/3)を10年で効率よく整備するには、下水道と合併処理浄化槽が混在した形で推し進めるしかなく、どこで切り分けるかという線引きをする際に一定の基準を設けて線引きをせざるを得なかったということです。 議会としても先の6月議会において、この件に関しては地元住民に十二分に説明しご理解いただきながら事業を進めるようにとの意見書を市当局に提出しているところです。議会としても地元住民の方に理解を得たうえで、事業を進めていただきたいと思います。</p>
<p>・議会改革の提案について【事前提出あり】 前回の小矢部市議選に於いて、無競争が象徴するように、小矢部市政は、活性化されていない感じを受ける。そこで提案したい。 ①議員定数を10名位にし、議員報酬を現在の倍にする。 ②政務活動費も、適正に認め、市政に対して、多くのアイデア提言を行っていただき、市の課題解決を図ってもらう。 ③集落単位で、市政に関する報告会と市民との討議をしてほしい。</p>	<p>先般の6月議会で設置した小矢部市議会改革協議会で、ご提言頂いたことなどについて、これから協議・検討させていただきますと考えています。 議員定数については、無投票だから、あるいは人口比率のみでその多少を計ることはできないと思っています。議会として市当局へのチェック、市当局への提言、議員として勉強しなければならない分野というものは、人口規模が大きい市でも小さい市でも同じであるということをご理解頂きたいと思っています。 議員定数や政務活動費の使い方や額については、皆さまのご意見を真摯に受け止め、議会改革協議会において議論させていただきますと思います。</p>
<p>・議会改革について 南砺市、砺波市、小矢部市の3市を見渡したとき、人口1人あたりの議員数は小矢部市が一番多い。面積も南砺市の方が広い。議員定数や議員報酬、政務活動費などを考える際は市民に分かりやすく説明できるようにして欲しい。議会活動は、透明性があるものにし、市民に分かりやすく公開して欲しい。</p>	<p>小矢部市議会は県内でいち早く議会改革に取り組み、費用弁償を廃止しました。また、県内で最初に議会基本条例を制定し、議会報告会を実施するなど、様々な面において、自ら襟を正し、議会の改革に努めてきたところです。 ご質問の件については、皆さまのご意見を真摯に受け止め、今後議会改革協議会において議論させていただきますと思います。</p>
<p>・保育所の統廃合について。 水島保育所と埴生保育所はどうなるのか。議会から市長へ提出した意見書では、「埴生保育所は現状維持とするが、民間移管も視野に入れ、今後のあり方を検討すること」「水島保育所は、廃止を視野に入れ、今後のあり方を検討すること」となっているが、この2つの保育所の方向性を早く見出して必要があると思うが、どのように考えているか。</p>	<p>今回の統合の一番大事なところはサービスの向上であると考えています。休日保育、延長保育、病児保育などを実施するためには、ある程度の規模がないと財政的にも厳しい側面があり、サービスを向上させるためにやむなく統合という結論になりました。 水島保育所については、児童数が増えない限りは維持が難しいと考えており、このような提言となっています。 埴生保育所は、埴生地区は世帯数も多いことから、現状を維持しながら、児童数推移を見て、民間で委託を受けて頂ける事業者がいれば、このまま存続させるのが望ましいということで議会で提言したところです。</p>

平成29年度 小矢部市議会 議会報告会 報告書

開催年月日	平成29年6月24日(土)	会場名	津沢コミュニティプラザ 会議室1・会議室2
議会報告会での意見交換(概要)			
意見等の要旨		議員回答の要旨	
<p>・市内の私立保育所の増加について 私立保育所が増えているが、どのような理由で私立保育所が増えているのか。</p>		<p>私立の保育所の場合、運営費に対して国庫補助があります。市の財政としては民間委託のメリットは大きいと考えています。</p>	
<p>・公共施設の再編について 保育所や学校等の公共施設を児童数等に合わせて減らす方向であるが、これは考え方として逆ではないかと思う。必要な施設をいかに残すかということが大事だと思う。児童の送り迎えが必要になる場合、核家族化が進んだ現状では難しい部分が多いのではないかと。サービスが充実した遠くの保育所とサービスは充実していないが近くの保育所があり、そのどちらかを市民が選べるような、必要なところに必要な施設を残すことを考えて欲しい。</p>		<p>施設の再編にあたっては、メリットデメリットを検討してなくてはならないと考えています。小矢部市は財政的に公共施設を維持することができるのかという問題もあります。また、学校等の送迎については、バスによる通学も検討することになると思います。また、色々なご意見を参考に検討させていただきたいと思います。</p>	

議会報告会での意見交換(事前にいただいた質問の紹介と回答)	
意見等の要旨	議員回答の要旨
<p>事前にいただいた質問の紹介 ・人権差別について 社会が経済活動中心となり、人権差別があると強く意識する様になった。どうか、そのような状況を解消してもらえないか。</p>	<p>近年、日本では経済的な格差が広がったとの報道もあり、このことにより差別が存在するとしたら大きな問題であると考えています。そのようなことがあれば、是非相談に来ていただき、それを是正すべく対応していきたいと思ます。</p>